

令和2年度
鹿児島県立鹿屋高等学校
推薦入学者選抜募集要項

〒893-0016 鹿屋市白崎町13番1号
電話 0994-42-4145 FAX 0994-41-0870

1 趣旨

新しい時代に対応できる人材を育成するため、学力検査では測りがたい多様な能力や優れた個性をもつ生徒の入学を促進し、本校の活性化・特色づくりを推進するために、推薦入学者選抜を実施する。

2 募集枠

募集定員(280人)の10%以内とする。なお、学区外からの一定枠の推薦入学者数は、募集定員の1.0%程度とする。

3 出願資格

次の(1)～(4)の条件を満たし、かつ(5)に該当する者で、在学する中学校の校長(以下、「中学校長」という。)が推薦する者とする。

- (1) 令和2年3月に本県の中学校等を卒業する見込みの者
 - (2) 本校を志願する動機や理由が適切であると認められる者
 - (3) 本校に入学する意思が確実であると認められる者
 - (4) 本校の教育を受けるにふさわしい人物・学業成績で、高校生活に耐えうる者
 - (5) 生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動の中のいずれかにおいて、優れた資質や実績を有する者、又は特定の教科において特に優れた能力を有する者
- なお、桶隼高等学校入学者選抜に出願した者は、推薦入学者選抜に出願することはできない。

4 出願期間

令和2年1月21日(火)から1月27日(月)正午(必着)までとする。

*受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分までとする。

5 出願先

鹿児島県立鹿屋高等学校(〒893-0016 鹿屋市白崎町13番1号)

6 出願手続及び留意事項

- (1) 推薦入学志願者(以下、「志願者」という。)は、本校作成の「推薦入学願書」(左上肩に**推薦**と朱書したもの)及び「受検票」に必要事項を記入し、次のア、イを貼付の上、中学校長を経て提出する。
 - ア 鹿児島県の収入証紙(入学検定料として2,200円分を「推薦入学願書」の右上肩の枠内に貼付する。この際、割印は必要としない。)
 - イ 写真(カラー・白黒いずれでも可で、出願前3か月以内に撮影した無帽・正面上半身のもの〔縦4cm、横3cm〕を裏面に氏名・中学校名を記入して「推薦入学願書」と「受検票」の写真貼付欄にそれぞれ同じものを貼付する。)
- (2) 鹿児島県立高等学校通学区域に関する規則の定める所属学区(大隅学区)外から志願する者は、次のア、イのいずれかを「入学願書」の裏面に貼付する。ただし、一定枠内の学区外入学志願により出願する者は不要である。
 - ア 「学区外高等学校入学志願許可証明書」
 - イ 「高等学校入学志願学区指定証明書」
- (3) 「推薦入学願書」の提出は、1人1校1学科に限る。
- (4) 中学校長は、推薦入学者選抜に必要な次の書類をそろえて、出願期間内に本校校長に提出する。
 - ア 「推薦入学願書」(本校で定めたもの)
 - イ 「推薦書」(本校で定めたもの)

なお、上記の「3の出願資格(5)」については、その活動の事実がよく分かり、かつ、志願者をアピールする書類等を添付する。貼付用紙は本校で定めたものを利用する。

 - ウ 「推薦入学者選抜出願者総括表」(様式2-2)
 - エ 「調査書」(様式4)
 - オ 「成績一覧表」(様式5-1, 5-2)

- (5) 郵送による出願の場合は、受検票等送付のための返信用封筒（長3形で郵便番号、中学校所在地、中学校長名を明記し、返信用切手を貼付したもの）を同封する。書留・速達にすることが望ましい。返信用封筒も書留・速達にすることが望ましい。
- (6) 志願者に対しては、中学校長を経て「受検票」を交付する。
- (7) 中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする受検者がいる場合は、出願手続と同時にその旨を本校校長に申し出る。
- (8) 志願者のうち、特別な理由等で年間の欠席日数が30日以上の方については「自己申告書」（様式20）を中学校長を経て、本校校長に提出することができるものとする。なお、自己申告書は志願者及び保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校名、志願者氏名を記入すること。

7 推薦入学者選抜の作文及び面接・実技

- (1) 期 日 令和2年2月4日（火）
- (2) 集 合 場 所 鹿児島県立鹿屋高等学校 化学講義室（第2棟1階）
- (3) 日 程 午前8時50分集合（詳しい日程については当日の集合時に指示する。）
- (4) 作 文 与えられたテーマに対して、自分の考えを記述する。（50分間）
- (5) 面接・実技 個人面接（前記の「3 出願資格(5)」の該当資格に係る質問を含む。ただし、音楽・美術・書道・体育については実技も行う。）
- (6) 携 行 品 「受検票」、筆記用具、上履き、また実技を課す者については、令和2年1月24日（金）までに中学校長あて連絡する。
* アラーム付きの時計を携行する者は、アラームが鳴らないようにしておく。また、携帯電話等（ウェアラブル端末を含む。）の検査場への持ち込みは禁止する。
- (7) そ の 他 面接の時は、待ち時間が予想されるので、読書等の準備をしてくること。

8 選抜の方法

中学校長の「推薦書」、「調査書」等の記録及び本校で実施する面接（音楽・美術・書道・体育は実技を含む。）、作文の結果を総合的に判断して行う。

9 選抜結果の通知及び発表等

- (1) 推薦入学出願者の選抜結果については、令和2年2月10日（月）に中学校長あて電話で連絡するとともに、「推薦入学者選抜結果通知書」及び「推薦入学許可予定通知書」を送付する。
- (2) 推薦入学許可予定者については、本校における入学者選抜学力検査は行わない。
- (3) 推薦入学許可予定者は、令和2年2月14日（金）正午までに「入学確約書」（様式14）を本校校長あて提出することとし、原則として、本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。
- (4) 推薦入学許可予定者の合格者発表は、本校入学者選抜の合格者として、令和2年3月13日（金）午前11時以後に本校武道館前で行う。
- (5) 推薦入学者選抜の結果、不合格になった者は、改めて本校を含めて本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することができる。
ア 本校を受検する場合は、推薦入学者選抜の「受検票」を本校校長に出願期間内に提出し、改めて「受検票」の交付を受ける。入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
イ 本校と異なる高等学校を志願する者は、推薦入学者選抜の「受検票」を本校校長に出願期間内に提出し、改めて「受検票」の交付を受けた上で、出願変更期間内に所定の出願変更手続きをとるものとする。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

10 合格者集合

合格者は、令和2年3月16日（月）午後1時までに、本校体育館に保護者（又はその代理人）同伴で集合する。当日は、入学に必要な書類の配布及び説明、制服の採寸等を行う。「受検票」及び筆記用具を持参すること。

11 その他

- (1) この要項中の「様式〇」は、県教委指定の様式とする。
- (2) 推薦入学に関して不明な点がある場合は、本校に問い合わせること。